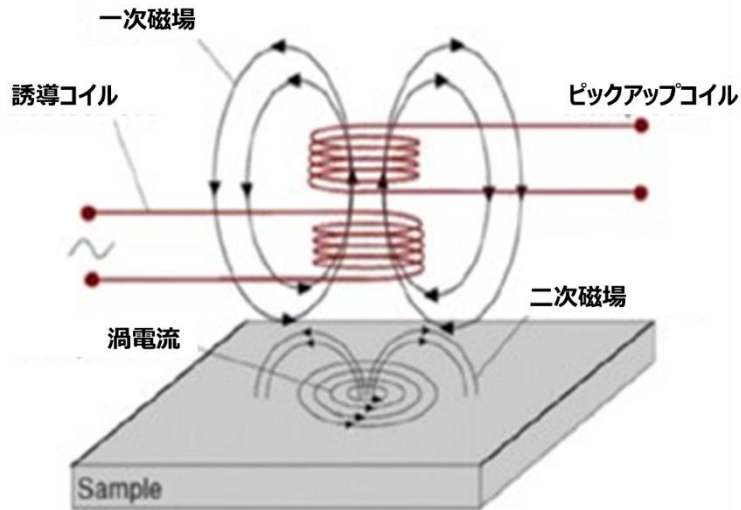


■渦電流の仕組みについて



- 誘導コイルに交流電流を流すと交番磁場が発生
- この交番磁場が導電性の試料に作用し資料内に渦電流が生成される
- 渦電流は試料内でループ状に流れ、一次磁場に対抗する二次磁場を発生させる
- この二次磁場は一次磁場と干渉し、周囲の磁場パターンを変化させる
- ピックアップコイルはこの二次磁場を検出し、誘導される電圧を測定することで試料の導電率や欠陥の有無などの特性を評価する
- この仕組みは非破壊検査や材料評価に活用されている